

休眠預金等助成事業

公募結果報告（資金分配団体）

2022/07/22 更新

【団体名】
特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

他の団体を探す

【主題】
中国5県休眠預金等活用事業2020

【副題】
5県連携による包括的アプローチを通じた多様な活躍の場づくり

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募～選定の結果

計画	選定予定件数	7
実績	申請事業数	19
	申請団体数	19
実績	選定事業数	7
	選定団体数	7

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/説明会・個別相談会

説明会	告知期間	2021年1月10日～2021年2月1日
	参加団体数	81
	実施回数	2
個別相談会（電話相談含む）	実施回数	41～50
評価に関する説明	実施有無	有
	主な実施者	資金分配団体のプログラムオフィサー
	主な実施者が「その他」の場合	

説明会・個別相談会で工夫したこと、よかったこと
コロナの影響を踏まえ、完全オンラインによる説明会を実施した。2部構成の説明会とし、1部を5県共通、2部を各県ごととしたことで、全体で共通している説明と、県毎に特徴のある説明の両方を担うことができた。

説明会・個別相談会の課題
個別相談会は各県で実施したため、個別ケースの共有がやや不足した。

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/実行団体の募集

実行団体の募集	告知期間	35
	受付期間	11
	告知媒体の種類	webサイト SNS メール チラシ 関連組織を通じた広報
実行団体の募集で工夫したこと、よかったこと	各県POによるヒアリングで休眠預金は敷居が高いという声を多く聞いた。そのため説明会や個別相談においてなぜ敷居が高いと感じることを求めているのか理由を丁寧に伝えることで、申請への後押しを行った。	
実行団体の募集の課題	個別の問い合わせについて、できる限り時間を割いて対応を行った。一方で、問い合わせのない団体についてのフォローは十分に出来なかった。	
実行団体の公募に申請した団体の情報を、募集終了時にwebサイトで公表しましたか	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://kyumin-chu5.npsc.or.jp/
	公表予定日(いいえの場合)	

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/申請団体の審査

審査委員の人数	合計	4
	内訳:外部委員の人数	4
	内訳:内部委員の人数	0
審査の過程で第三者の意見聴取等、専門的な意見の取り入れ方	中国地方に所縁があることを共通の基準とし、中山間地域振興の専門家、金融機関、会社経営者、福祉等の助成についての専門家と、本事業に必要な知見を持った審査委員構成を取ることで第三者意見、専門的な意見を取り入れたようにした。事務局による応募団体へのヒアリングを全団体に対して実施し、そのレポートと申請書類を使った事前審査（書類審査）と審査委員会の2段階で審査を実施した。	
審査を行う者の利益相反の防止措置の方法	審査委員会規則を作成し、各委員の遵守を確認した。 4. 審査委員の委嘱の際には、その就任後、資金分配団体若しくは実行団体又はこれらの団体になり得る団体等の役員又はこれに準ずるものに就任する場合には、事前に運営委員長に書面で申告するものとし、その場合辞職等利益相反防止のために必要な措置を求めることがある旨委嘱の条件を明示するものとする。	
申請団体のコンプライアンス/ガバナンス体制の確認方法	全申請団体に対して事務局2名以上の体制でヒアリングを実施し、申請書類および口頭で確認した他、必要に応じて団体HPや所轄庁への申請書類などで確認を行った。	
申請団体との面談実施状況	コロナ禍のため現地へ赴くことができなかったため、Zoomによるオンライン面談を全申請団体にに対して実施した。より客観的に面談を勧められるように、担当兼の担当者に加えて、1名以上他県の担当者が参加する体制で実施した。	
申請団体の審査で工夫したこと、よかったこと	申請用紙による審査となるため、審査委員が判断に使う情報が偏ってしまうことを懸念し、すべての申請団体に担当県POと他県POの2名以上の体制でヒアリングを行い、その結果をレポートとしてまとめ、審査委員に共有した。そのため、審査委員会において審査委員が追加で必要とした情報を提供することができた。	
申請団体の審査の課題	審査委員からは申請用紙だけで審査することの難しさを指摘された。その代案として公開プレゼン等のアイデアも出たが、5県コンソーシアムであるが故の難しさ（現地に集まりにくい）も意見交換の中で指摘された。	

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/申請団体数

実行団体の選定予定件数に対する申請件数	想定通りだった
その要因	各県POによる案件形成やヒアリングを通じて、ある程度申請可能な団体を想定することができたため。

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/実行団体の事業内容

設定した社会課題の解決に対する実行団体の事業内容	想定通りだった
その要因	各県POによる案件形成の際に、テーマやそのテーマに取り組み団体が抱える課題などを想定して公募要領を作成したため。

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

選定結果の通知及び公開の状況

実行団体に選定しなかった申請団体に対する不選定理由と改善点の共有の有無	有無	はい
	通知予定日(いいえの場合)	
実行団体の選定結果の情報公表のwebサイト上での実施	有無	はい
	公表予定日(後日公開の場合)	
人件費水準をwebサイト上で広く一般に公開しましたか（経費に人件費が含まれる場合）	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://kyumin-chu5.npsc.or.jp/consortium/
	公開予定日(いいえの場合)	
ガバナンス・コンプライアンス体制に関する規程類をwebサイト上で広く一般に公開しましたか	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://kyumin-chu5.npsc.or.jp/consortium/
	公開予定日(いいえの場合)	

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

広報

メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・web等）	有無	無
内容		
広報制作物等	有無	有
内容		説明会チラシ
報告書等	有無	無
内容		

公募～選定の結果 公募プロセス/説明会・個別相談会 公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査 公募の設計/申請団体数 公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況 広報 ガバナンス・コンプライアンス

ガバナンス・コンプライアンス

社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
内部通報制度は整備されていますか	回答	有
整備状況		JANPIAの窓口を利用 内部に窓口を設置
利用有無		利用はありませんでした
利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		

他の団体を探す